

薩摩川内 広報

11

November.2019

お知らせ版

No.363



<https://www.city.satsumasendai.lg.jp>

自分たちの地域は自分たちで守る

10月8日(火)、平佐東地区コミュニティ協議会で、地域の安全・安心を確保するために結成された青パト隊の出発式が開催されました。

出発式では、後藤会長より隊員4人に委嘱状が交付され、その後、二手に分かれて地域のパトロールに出発しました。



甌島の方言を守ろう 下甌島編

10月11日(金)と12日(土)、手打・長浜・鹿島小学校で、国立国語研究所の窪園晴夫氏(御陵下町出身)による方言の講演会を行いました。これは、甌島の方言の保存・活用などについての協定によるもので、子どもたちや保護者、地域の方々と一緒にクイズや言葉の発音など楽しく勉強しました。



魅力あるまちづくりのために



10月8日(火)、市は作成したまちづくりの最上位計画となる第2次総合計画後期基本計画の素案について、専門的なご意見をいただくため、外部委員で構成する自治総合審議会(今別府哲夫会長)に対し、諮問を行いました。今後も調査・審議を重ね、魅力あるまちづくりの指針となる計画としていきます。

夢の重さはどのくらい

10月15日(火)、県ウエイトリフティング協会上野のいっせい会長と池畑大さんらが第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体2019」のウエイトリフティング競技の入賞報告のために岩切市長を表敬訪問されました。来年度の「燃ゆる感動かごしま国体」での活躍が期待されます。



青少年の健全育成に役立ってます

10月17日(木)、市役所本庁で株式会社技建から本市に対して、寄附金の贈呈がありました。平成28年度から、青少年の健全育成を目的として、継続的にいただいているもので、今回の寄附金はモトクロス自転車の購入費用を中心に、少年自然の家のさまざまな事業に役立てられます。

